

平成27年度の主な事業報告

社会福祉法人緑の丘福祉会

社会福祉事業

認可保育所2か園を設置、運営 地域子育て支援拠点事業の運営

◎どんぐり保育園

①児童数(クラス編成別・年度末時点)

0歳児組8名 0.1歳児組9名、1歳児組8名、1.2歳児組12名、2.3歳児組14名、3.4.5歳児の異年齢組が3組16名、17名、16名 合計100名

②保育時間 月～金 7:15～20:15 土 7:15～18:15

③職員 園長1名 主幹1名 主任2名 保育士20名 看護師1名 栄養士1名 調理員1名 給食・長時間保育・掃除対応パート職員14名 合計41名

④保育内容(26年度の保育のまとめより)

- ・0歳児期から長時間保育園で過ごす児童の安心した生活作りを更に豊かにするために、早朝や夕方の保育のあり方を見直し検討した。
- ・1,2歳児クラスと2,3歳児クラスとの交流保育の位置づけ、3,4,5歳児の異年齢保育は開始して4年目となり、異年齢の関わりの中で豊かに育つ力を確かめてきたので、これらの実践をまとめて、実践集「まつぼっくり29号」の編集に取り組む。

・給食室では、離乳食作りの実践学習会を法人内の給食担当者研修として行うなど、積み上げてきた理論と実践の引継ぎを強化した。また、「食とつながる保育園の暮らし文化」をテーマに、どんぐりの環境を活かしたクッキング保育、食育の取組みを行った。長時間保育の夕食を毎日8～16食提供した。

⑤行事 日本古来の伝統や文化を取り込み、保育園生活の節目になる行事を日常とつなげて以下のように行った。

入園式、こどもまつり、保育参観、プラネタリウム、プール開き・閉め、七夕お楽しみ会、お泊り保育、お月見おやつ会、運動会、もちつき、節分会、5歳児の劇をみてもらう会、ひな祭り会、進級おめでとうの会、遠足、卒園式・卒園を祝う会

*誕生会は毎月実施。給食室が誕生月の子どものリクエストに応じてケーキを手作りして祝った。

⑥安全管理 月一回の避難訓練、災害時伝言ダイヤル利用訓練を実施した。・救急蘇生訓練、SIDS訓練を行った。

・家具固定、災害時備蓄品の補充を行った。・職員の防災研修としてNPOアズワンに講師依頼し「地震への対応対策」を学んだ。

・幼児クラスの防災教育として千種消防署に依頼し、アニメーションなどによる火災災害時の対応を学んだ。

⑦子育て支援事業 見付学区の子育てサロン、保健所主催の「子育て教室」に職員を派遣。千種区子育て広場、地域向けニュースの発行

⑧研究・研修・実習依頼の受入れ 大学などの研究調査や学生の体験学習等の依頼に応え11件27名を、養成校等の実習生を7校9名受け入れた。

◎子育て支援センター『みどりのおうち』(2013年10月どんぐり保育園内で開始) 毎日来園者があり、年間のべ625組の親子が利用。

事業内容:選任の職員を配置し、子育て相談、あそぼう会、子育て講習会などを参加者の要望も聞きながら計画、実施した。

◎ひまわり保育園

①児童数(クラス編成別・年度末時点)

0歳児組5名、0.1歳児組7名、1歳児組11名、2歳児組13名、3歳児組13名、4.5歳児組25名 合計73名

②保育時間 月～金 7:15～19:15 土 7:15～18:00

③職員 園長1名 主幹2名 主任2名 保育士13名 栄養士1名 調理員1名 給食・長時間保育・掃除対応パート職員15名 合計35名

④保育内容(26年度のまとめより)

・乳児期の発達を保障し、楽しくじつりと遊び込める環境設定や教材づくりや、大人との関わりを土台に友達と一緒に楽しいあそびの実践を深めた。

・幼児保育は描画活動や話し合い活動を通して、友達との共通体験を表現する楽しさや、子どもたちが主体的に考え合う力を大切に学び合った。

・給食室は旬を大切に日々の安心安全な給食・おやつづくりと、保育室と連携した行事食づくりを通して、子どもたちの心と体の育ちを豊かに実践した

⑤行事 日本の伝統や季節に関わる行事、子どもの成長の節目として位置づける行事を以下のように実施した。

入園を祝う会、こどもまつり、プラネタリウム、デイキャンプ、プール開き・閉め、七夕会、運動会、巡回人形劇、クリスマスお楽しみ会、もちつき、凧揚げ会、節分会、生活発表会、ひなまつり会、お別れ遠足、送る会、卒園を祝う会

*誕生会は毎月給食室が誕生月の子どものリクエストに応えたケーキを手作りし、クラス毎にお祝い会をした。

⑥安全管理 月一回の避難訓練を様々な想定で実施した。・災害時伝言ダイヤルの利用訓練、救急蘇生訓練、SIDS訓練を全職員を対象に実施した。

・防犯対策としてセコムとの契約更新、玄関ダイヤル式鍵の設置、玄関門扉のインターフォンの改修、監視のカメラの設置、夏季プールあそびの時期よしず張りなどを行った。教材・教具の安全点検を行った。

⑦子育て支援事業 あそぼう会・園庭開放を月一回、昭和区子育て広場、昭和区子育て支援ネットワーク、鶴舞学区の子育てサロンに保育士を派遣

⑧講師派遣や実践提案、研究、研修、実習依頼の受入れ

養成校への講師派遣1件、研究会への実践提案1件、大学等の研究調査依頼に4件11名、実習生を4校5名受け入れた。

◎保育所実施型家庭保育室「はなのこ保育室」(ひまわり保育園の実施型家庭保育室として2011年8月からサンライズ吹上ビル1階で開所)

26年度は4月から3月末まで2歳児6名、1歳児4名の10名で途中退所入所は無し。安心して保育室を利用できるよう父母懇談会や交流会も実施した。

長時間保育や土曜保育の必要性が高く、職員体制を厚くして対応し、ひまわり保育園との連携で保育内容を充実させた。

公益事業

事業所内保育所

◎さくらんぼ保育所(名古屋市立大学事業所内保育所) 定員65名(0歳児～2歳児)

①児童数(クラス編成別・年度末時点) 4月は37名でスタート。途中入所14名、途中退所7名、年度末は44名。

0歳児組 19名 1歳児組 7名、8名 2～5歳児組 10名 合計44名 一時保育はのべ425名

*一時保育:のべ425名 *病児・病後児保育利用:のべ12名 *24時間保育利用3家庭のべ13回

②保育時間 基本保育時間(月～土) 7:30～18:00 延長保育(月～土) 18:00～21:00 夜間保育(火、金 申込制) 21:00～翌日7:30

一時保育 7:30～18:00(21:00まで延長可・月～土) 病児・病後児 8:00～17:30(月～金 申込制)

③職員 園長1名 主任1名 保育士11名 調理員1名(栄養士) 看護師2名 調理・長時間保育・掃除対応パート職員15名 合計31名

④保育内容(26年度の特徴)

・0～2歳児中心の保育所として、ゆったりとした生活の流れの中で、あそび・食事・眠る を分離、充実させる保育作りを行った。

・給食室と連携して1歳児からのクッキングを計画的に実施。野菜の栽培・収穫を通して、食に対する関心や意欲が育つ子どもの姿を確認できた。

⑤行事 七夕会 プール開き・閉め 運動会 芋掘り&クッキング クリスマス会 森の音楽会(2回開催) もちつき 節分会 成長を祝う会

*毎月最終木曜日に「誕生日会」を行った。

⑥安全管理 月に一回避難訓練を行った。・職員の救急蘇生訓練、防災訓練を実施した。

・施設面の改善は大学に要望し改修や取り替えなどを行った。・サッシや棚などの自主点検をし、危険個所に緩衝材を貼るなどの安全対策を行った。

⑦子育て支援事業 入所予定者を対象にした「遊ぼう会」の開催 ・自主事業ワークショップ「モンスターを作ろう」大人も夢中になったと好評だった。

⑧研究・調査依頼の受け入れ 学生ボランティアの受入れや環境省のエコチル調査に協力した。

収益事業

該当無し